

補正予算の概要について

9月補正予算に関わる主なものは、下記のとおりです。

記

1 一般会計

	(補正額)	予算書
□地域おこし企業人事業（都市） （地域活性化起業人活用事業：都市整備課） 脱炭素社会の実現に向けた環境に負荷の少ない行政施策を推進するために、地域エネルギー資源の掘り起こしから活用までの計画を策定し推進するために地域活性化起業人による助言、提案及びサポートを受けます。	2,800千円	P19
□地域おこし企業人事業 （地域活性化起業人活用事業：法務情報課） 国が定めた自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画に基づき情報システムの標準化、行政手続きのオンライン化、デジタル技術を活用した業務の効率化を図るために地域活性化起業人による助言、提案及びサポートを受けます。	2,800千円	P19
□コミュニティ施設整備事業 （いなべ市自治会補助金事業） 其原自治会が行う公民館改修、増築事業の事業費の一部を補助します。	5,000千円	P19
□いなべ市議会議員選挙事務 （選挙運動費用公費負担事業） 候補者の経済力の有無に関わらず、最低限の選挙運動の機会を保障するとともに、選挙の公正を確保するために、令和3年6月2日に「いなべ市議会及びいなべ市長の選挙における選挙連動の公費負担に関する条例」が公布・施行されたことから必要な予算を計上します。	23,303千円	P21
□新型コロナウイルスワクチン接種事業 （新型コロナウイルスワクチン接種事業） 新型コロナウイルスワクチン接種を早急に進めるために国の補助金を100%活用して接種委託、ワクチン管理など接種会場の運営に必要な経費を増額します。	199,049千円	P29
□地域おこし企業人事業 （地域活性化起業人活用事業：環境衛生課） あじさいクリーンセンターで員弁町分のごみ処理も増え既設設備に負荷をかけないための廃棄物処理を進める必要があり、施設運営に関して知見を有する地域活性化起業人による助言、提案及びサポートを受けます。	2,800千円	P29

- 地域おこし企業人事業 8,400千円 P31
 (地域活性化起業人活用事業：農林商工課)
 S D G s の更なる推進を行うために専門的な知見を有する地域活性化起業人による助言、提案及びサポートを受けます。
 また、修学旅行や社会見学等を受け入れるための旅行プランの開発を行うために専門的な知見を有する地域活性化起業人による助言、提案及びサポートを受けます。
- 地域おこし企業人事業 (国体) 3,780千円 P31
 (地域活性化起業人活用事業：国体推進室)
 T O J の P R をはじめ、自転車のまちいなべの知名度アップに繋がる事業を行うために地域活性化起業人による助言、提案及びサポートを受けます。
- 野遊び推進事業 140,462千円 P31
 (野遊び S D G s 推進事業)
 グリーンクリエイティブいなべをさらに推進するために株式会社スノーピークが事業展開している自然、景観、歴史、文化(野)を活用して豊かな時間を過ごす仕掛け(遊び)である「野遊び」を活用した新たな地方創生事業を行います。
- 道路橋梁維持補修事業 90,420千円 P33
 (緊急自然災害防止対策事業) 75,420千円
 緊急自然災害防止対策事業期間となっている令和7年までに緊急自然災害防止対策事業計画に基づき、道路施設の予防保全のための対策を集中的に実施します。
 (市道維持修繕事業) 15,000千円
 車両及び歩行者の安全を確保するために生活道路や通学路、排水路等の適切な維持管理及び補修を行います。
- 道路除草事業 17,500千円 P33
 (市道樹木伐採作業委託)
 車両及び歩行者の安全を確保するために幹線道路や通学路の道路敷に張り出している樹木枝の伐採を行います。
- 消防水利整備事業 16,090千円 P35
 消火栓が隣接していて消火活動に支障のない防火水槽について自治会要望により撤去(員弁町松之木地区、石仏地区及び大安町門前地区の3カ所)します。
 また、消防水利がなく消火活動に支障がある場所に新たに消火栓を設置します。
- 財政調整基金等管理事務 1,377,554千円 P41
 繰越金が確定いたしましたので、基金積立金を増額します。
 内訳は、財政調整基金777,554千円と市債管理基金600,000千円です。